

# 「まちを守る」使命感、胸に――



6月30日、光の森防災広場で菊陽町消防団消防操法大会を開催しました。消防操法大会は、消防団の消火能力を競う大会です。4人1組で小型ポンプを駆使し、火点と呼ばれる標的をいかに早く正確に倒すかを競います。団員は大会に向け、夜間を中心に訓練に励んできました。当日は、17チームが参加。訓練の成果を発揮し、機敏な動きと見事なチームワークを披露しました。

本業を持ちながら、町の安全のために活動する消防団。大会を通して培った技術や団員同士の絆は、菊陽町の防災を支える大きな力になります。



## 大会結果

### ▼団体表彰

7月28日に菊陽町で開催する郡大会に、町代表として出場します。

優勝 第4分団第2班  
(鉄砲小路)

準優勝 第2分団第5班  
(津留・大堀木)

第3位 第1分団第1班(井口)

第4位 第4分団第1・3・4班  
(沖野・新町・馬場)

第5位 第5分団第1班(柳水)

### ▼個人表彰(敬称略)

- 指揮者 阪本 貢紀(津留・大堀木)
- 1番員 松本 晃吉(鉄砲小路)
- 2番員 矢野 祐也(津留・大堀木)
- 3番員 榎田 貴史(井口)



優勝した第4分団第2班の皆さん



個人表彰を受けた皆さん

## 消防団員を募集しています

☎ 危機管理防災課 消防交通係 ☎(232)2110

あなたも消防団員として活動しませんか。消防団は「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、非常勤特別職の地方公務員として、火災や災害時に消火・救助活動を行う組織です。

入団を希望する人、興味がある人は、気軽にお問い合わせください。



- 1 放水を始めるよう伝達する
- 2 小型ポンプの操作を行う
- 3 防災本部として吉本町長と町職員も参加した
- 4 火点を真剣なまなざしで見つめる
- 5 解散の合図を受け敬礼する
- 6 競技が終わった後は笑顔に
- 7 競技を行う団員を見守る
- 8 建物を破壊するとび口を構える
- 9 勢いよくホースを延長する
- 10 指揮者と1番員が放水を交代する
- 11 夜遅くまで訓練を重ねた
- 12 息を合わせて吸管を水利へ運ぶ
- 13 火点まで一直線に走る